

IT 導入補助金（通常枠）のご案内（防犯カメラ関連）

2025 年 9 月 29 日に公表された「中間とりまとめ」（こども性暴力防止法施行準備検討会）において、児童対象性暴力等の防止策としての防犯カメラ等の設置・運用の在り方について、現場の判断に資するため、そのメリットや留意点を整理し、今後ガイドラインに示すこととされています。

防犯カメラの設置・運用は、各事業者の判断に委ねられますが、防犯カメラの運用の一助となる経済産業省施策についてご案内させていただきます。

IT 導入補助金 2025（通常枠）

中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化や DX 等に向けた IT ツール（ソフトウェア、サービス等）の導入を支援する補助金。

- 補助事業者：中小企業・小規模事業者等
※サービス業（ソフトウェア業又は情報処理サービス業、旅館業を除く）の場合、資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人事業主
- 事業イメージ：導入した IT ツールを活用して、生産性向上に取り組む
- 補助対象経費：
 - ・ ソフトウェア：ソフトウェア購入費、クラウド利用料（最大 2 年分）
 - ・ 導入関連費（オプション）：機能拡張やデータ連携ツールの導入、セキュリティ対策実施に係る経費
 - ・ 導入関連費（役務の提供）：導入・活用コンサルティング、導入設定・マニュアル作成・導入研修、保守サポートに係る経費
- 補助額・補助率：
 - ・ IT ツールの業務プロセスが 1～3 つまで：補助額 5 万円～150 万円未満
（補助率 1／2～2／3 以内）
 - ・ IT ツールの業務プロセスが 4 つ以上：補助額 150 万円～450 万円以下
（補助率 1／2～2／3 以内）

防犯カメラ関連の登録 IT ツール（※防犯カメラのハードは補助の対象になりません）

- ツール名：Secula 監視カメラ 見守り対応 プレミアムプラン
- IT 導入支援事業者：合同会社 セキュリティバンク鹿児島
- IT ツール詳細：教育機関やこども園、病院、福祉施設などの人が集まる場所には予期せぬトラブルが起こりやすいため、人間だけの安全管理には限界があります。『徘徊・侵入抑止見守りシステム』は、徘徊・侵入を検知した際、管理者へメール通知する機能や音や光で周囲へのお知らせ機能、徘徊・侵入者に対して光や音での警告を行い、録画データにタグ付けする機能など、管理者の負担軽減も期待できるシステムです。

https://it-shien.smrj.go.jp/search/tooldetail/?it_tool_numbering=DL04-0085378

詳細な応募要件・方法、スケジュール等は、必ず
「サービス等生産性向上 IT 導入支援事業事務局ポータルサイト」
をご確認ください。（<https://it-shien.smrj.go.jp/>）



応募方法等の詳細は
こちらからご確認ください